

神奈川県議会議員

石川ひろのり

県議会レポート 2021 vol. 22

石川ひろのり事務所 〒215-0011 川崎市麻生区百合丘1-5-4 米山ビル202
TEL 044-455-6611 FAX 044-455-6614

県議会控室 〒231-8588 横浜市中区日本大通1 神奈川県庁新庁舎7階
TEL 045-210-7650 FAX 045-210-8911

<http://www.hiro-ishikawa.jp/>  石川ひろのり 



「教職員の不祥事防止」「修学旅行等の学校行事」について 県教育委員会へ質疑・要望！

県議会は7月13日まで第2回定例会が行われ、所属する文教常任委員会において「教職員の不祥事防止」「修学旅行等の学校行事」についてなど質疑を行いました。

教職員の不祥事防止について

石川 県教育委員会はわいせつ事案を起こす教職員不祥事が後を絶たないことから、「わいせつ事案防止対策有識者会議」を設置し、4月に提言が出された。しかし、6月に教員等の研修を担当する県立総合教育センターの指導主事が、高校男子生徒にわいせつな行為をしたとして逮捕された。**教員を指導すべき立場にある担当者が、自ら加害者になるとは言語道断**である。この会議の提言を受け、これまでに行動したことについて伺う。

行政部長 令和3年度県教育委員会不祥事ゼロプログラムの取組について、直ちに提言を盛り込んだ内容を作成、各所属に通知を行い、取組みを指示している。

石川 各所属によって不祥事ゼロプログラムが作成されているが、今回事件を起こした職員が所属する総合教育センターのゼロプログラムはどのようなものだったのか。

行政課長 人権意識の向上、日常点検、不祥事防止研修会の実施など7つの項目で目標及び行動計画を策定している。

石川 研修も年3回程度実施するとなっているが、どのような研修が行われていたのか。

行政課長 研修会の具体的な内容として、個人情報管理、情報セキュリティ対策、交通事故・飲酒運転、人権意識、ハラスメントについてなど基本的なルールや過去の事件、事例を交えて行っている。

石川 学校現場と違い、教育センターのゼロプログラムには、わいせつ行為に関しては触れられていない。教育センターの職員にはどのような指導がなされていたのか。

行政課長 具体的な指導として、懲戒処分が発生した時に通知を教育委員会が発行している。その機会を捉えて、全体で集まる場合や課の単位ごとでの場合もあるが、具体的な事例をあげ指導を行っている。

石川 学校を支援する立場である高校教育課などは不祥事防止、特にわいせつ事案についてどのような指導を行っているのか。

高校教育課長 毎年、年度初めに全職員を集めて講話を行っている。また、日常的に声掛けを行いゼロプログラムを進めている。

石川 有識者会議から提案で専門家との積極的な連携という項目があり、臨床心理士等による個別事案の分析を行うとなっている。これまでも委員会で質疑を重ねてきたが、事案を起こした行為者が「私はこういった理由で事件を起こしてしまった」という具体的な聴取が本当にできているのか。できているのであれば、今回臨床心理士を入れる理由は何か。

行政課長 令和2年、1件は拘留中として事実確認の聴取となっているが、他4件は背景も含めた聴取ができている。例えば、**生徒と深く考えずラインのID交換を頻繁にやり取りしているうちにそのような行為になってしまった**などの話を聞いている。臨床心理士をいれ聴取を行うことにより、教職員自身が自分でも気付いていないようなことも含めて詳しく聴取をし、なんらかの傾向や兆候をつかみたいと考えている。

石川 教育局長に伺う。これまでも委員会の中で、具体的な対策を提言し求めてきた。今回、有識者会議からも提言を受けた中で、改めて**学校等現場での具体的な対策が求められている。今後の取組について伺う。**

教育局長 教職員の不祥事防止について、とりわけ、児童生徒へのわいせつ事案は絶対にあってはならない。有識者会議からの根絶を取りまとめた提言を踏まえて、**不祥事を他人事ではなく自分の問題として考え全職員に徹底していく。**

石川 被害を受けた児童・生徒の精神的影響は計り知れない。今後、事案根絶に向け提言を受けた不祥事防止対策をいち早く実施し、安心して学校生活を送れる環境を作ることを強く求める。また、不祥事防止対策の検証を行うことを重ねて求めておく。

修学旅行等の学校行事について

石川 最初に令和2年度の県立学校における修学旅行の実施状況について、延期となった件数、その後の実施も含め伺う。

高校教育課長 令和2年度は**県立学校139校中20校が実施した。また、延期となり令和3年度に実施を計画していた学校は36校となっている。そのうち4月に6校が修学旅行を実施した。**

裏面へ続く➡

「教職員の不祥事防止」「修学旅行等の行事実施について」
文教常任委員会にて県教育委員会へ質疑・要望！

神奈川県議会議員 石川ひろのり



石川ひろのり

1968年11月3日生まれ／横浜市出身／サラリーマンを約20年経験／参議院議員政策秘書、衆議院議員 笠ひろふみ秘書など経験／麻生区在住

県議会は7月13日まで第2回定例会が行われ、所属する文教常任委員会において「教職員の不祥事防止」「修学旅行等の行事実施」についてなど質疑を行いました。

「おいせつ」事案根絶に向けた取組
県教育委員会はいせつ事案を起こす教職員不祥事を起すこととして逮捕された教員を指導するべきと、並びに対策について今後の検証を行うことを強く求めました。

〇修学旅行等の行事実施に向けて
昨年度に引続き要望した県立学校における中止・延期による取消料等について、各家庭等の負担軽減を図るため、県負担としたことは評価しています。しかし昨年度、修学旅行を実施できた県立学校は139校中わずかに20校です。学校は修学旅行等の行事を通じて、勉強以外の学びを得ることができ、修学旅行の教育的位置づけを踏まえ、各学校において生徒・保護者の意見も尊重しながら、訪問先の変更、期間の短縮など実施に向けたあらゆる角度からの検討を行うよう要望しました。

石川ひろのり事務所
麻生区百合丘1-5-4
米山ビル202
TEL 044-455-6611
FAX 044-455-6614
石川ひろのり 代表

〇おいせつ事案根絶に向けた取組
県教育委員会はいせつ事案を起こすこととして逮捕された教員を指導するべきと、並びに対策について今後の検証を行うことを強く求めました。

「教職員不祥事防止」「修学旅行等の行事実施」について文教常任委員会にて県教育委員会へ質疑・要望！ 2021年7月16日号

石川 昨年から繰り返し要望しているが、生徒にとって一年に一度の勉強とは違う学びの機会であり、修学旅行が中止となった際にはなるべく日帰り旅行など代替行事を行ってもらうよう要望してきたが、代替行事はどのくらい組まれたのか。

高校教育課長 修学旅行が中止となり、その行事が違う宿泊行事となると届けがあるので教育委員会として把握ができるが、代替行事が日帰りとなると、もともと予定していた遠足なのか、それとも代替で行った行事なのかかわからないので数の把握はできていない。今後、調査をしていく。

石川 修学旅行は秋に企画をしている学校が多いと承知している。今後のコロナの推移をみていかなければならないが、生徒が高校生活中で一生に一度しか体験できない行事をできない理由ばかりではなく、例えば「行き先を箱根などの県内に変える」「期間を短縮する」といった、どうしたらできるのかという視点で検討して頂きたい。

高校教育課長 今年度についても修学旅行の重要性については十分に認識をしている。各学校においては中止ではなく、極力、延期とし実施の可能性を探っている。その結果、実施できなかった場合には、各家庭等の負担を軽減するために予算確保をお願いしている。**生徒の安全を第一に考え、まずは、延期を検討し、それでも難しい場合には代替案を検討する。**

石川 県立高校および中等教育学校における中止又は延期によるキャンセル料等について、各家庭等の負担を軽減するための予算として理解をしている。しかし、修学旅行などの学校行事を通じて、勉強以外の学びを得ることができる場でもある。**修学旅行の教育的位置づけを踏まえ、各学校において生徒・保護者の意見も尊重しながら、訪問先の変更、期間の短縮など実施に向けたあらゆる角度からの検討を行うよう要望する。**

活動報告

麻生区老連

グラウンドゴルフ大会 開会式

6月、「麻生区老連グラウンドゴルフ大会 開会式」に出席。今大会も、コロナ感染対策に万全を期した形での開催となりました。当日は絶好のグラウンドゴルフ日和となり、日頃の成果を発揮すべく130名を超える方が参加されました。昨今、地域のつながりが希薄になりつつあるといわれていますが、麻生区老連では「スポーツ大会、歩け歩け大会、演芸大会」などを開催し地域交流を進めています。会員加入要件はおおむね60歳以上の方となっています。ぜひ、地域での新しいつながりを作ってみてはいかがでしょうか。



令和3年 琴平神社「夏越大祓」

6月、琴平神社の伝統行事「夏越大祓（なごしのおおはらえ）」にて茅の輪くぐりを行ってきました。コロナ禍で昨年に引続き、残念ながら参列などは中止となっており、設置された茅の輪を各自でくぐる形となっています。一日も早い新型コロナウイルス感染症の収束を願います。



ヤマユリ開花展示会

7月、麻生区市民館で開催された「麻生ヤマユリ植栽普及会 ヤマユリ開花展示会2021」に伺いました。百合丘の地名の由来とも伝えられている「ヤマユリ」、会場に入った途端その花の香りが会場いっぱいに漂っていました。また、麻生区内での育成地の地図やその写真などと一緒に、ヤマユリの種から花が咲くまでの5年もかかる成長過程も展示されていました。麻生ヤマユリ植栽普及会では、随時メンバーを募集されています。ご興味のある方は麻生区役所 地域振興課（044-965-5116）までお問合せください。



石川ひろのり プロフィール

1968年11月3日生まれ 横浜市出身。旅行会社、飲食業を約20年間経験。「行政とはサービス業である」との言葉に感銘を受け、37歳で衆議院議員岩國哲人事務所へ転職。その後、参議院議員公設秘書を経て、政策秘書資格を取得し参議院議員政策秘書を務める。衆議院議員笠ひろふみ秘書を経て、2015年4月神奈川県議会議員に初当選。麻生区在住。引きこもり支援相談士。

趣味：ジョギング（湘南国際マラソン大会6年連続出場。自己ベスト記録 3時間29分28秒） 家族：妻、子供一人

好きな言葉：「石の上にも3年」初めて社会人になる時に亡き父から言われ「どんなに苦しくても耐えること。そこで初めて全体が見える」という言葉を今でも忘れない。

石川ひろのりの活動報告・委員会質問など詳しくはHPまたはFacebookにてご覧いただけます。 石川ひろのり

ボランティアスタッフ募集 石川ひろのり事務所では 随時ボランティアスタッフを募集しています。広告用チラシ折り、ポスター掲示、街頭演説のお手伝いなど 短時間でもかまいません。皆様のご支援とご協力をお待ちしています。▶連絡先：TEL 044-455-6611

石川ひろのりの活動への
ご支援(個人献金)のお願い 石川ひろのりの活動にご協力賜りたくご案内させていただきます。なお、寄付は税額控除の対象となりますので、ご相談くださいますようお願い申し上げます。
▶石川裕憲後援会 【郵便局】払込取扱票にて(口座番号 00200-7-52777) 【銀行】三井住友銀行 新百合ヶ丘支店 普通 口座番号 6902358

石川ひろのりへのご意見・ご質問をお待ちしております。 FAX 044-455-6614	ご意見など	お名前	TEL
		ご住所	